

メディアリリース

スイス、チューリッヒ—2008年11月11日

**ノーベルバイオケア、補綴設計支援ソフト開発大手BioCadを買収。
光学測定ソリューションのマーケットリーダーOptimetと独占パートナーシップを締結。**

ノーベルバイオケアは本日、補綴用コンピュータ支援ソフトウェア開発大手BioCad Medical Inc.を総額約2600万ユーロ(約3900万スイスフラン)で買収する契約に署名したことを発表しました。また同時に、印象スキャニング機能を備えた次世代光学スキャナーを販売するため、Optical Metrology Ltd. (Optimet)とのパートナーシップの締結も発表しました。今回の買収と独占パートナーシップにより、ノーベルバイオケアは広範囲にわたる新たな補綴材料・製品の投入を図ります。これにより、先端的な光学スキャナーやCAD/CAMソフトウェア、材料と製品の包括販売、補綴のための独自の製作技術を歯科専門家に提供することが可能になります。いずれも2009年はじめにCDS、AO、IDSなど主要な業界イベントで紹介した後に展開を開始します。

現在の歯科修復は、従来の製作方法に代わって、コンピュータ支援設計・製作(CAD/CAM)が主流になりつつあり、デジタル化が急速に進んでいます。CAD/CAM歯科は、診療の効率と治療の予知性を上げ、審美的結果の向上のため製品の精度・品質を高めます。デジタル歯科のパイオニアとして、ノーベルバイオケアはすでにトータルデジタルプラットフォームを確立しており、診断から治療計画、ガイドドサーージェリーを有して一貫して行うための先端ソフトウェアNobelGuide™、最新式スキャナー、そして、Procera®に関する独自のCAD/CAM製作技術を擁しています。今回発表したBioCad製ソフトウェアの投入や光学スキャナーにおけるOptimetとの独占パートナーシップの締結、また新たな補綴材料の発売により、ノーベルバイオケアはオーラルリハビリテーション・プラットフォームの基盤を構築しました。

BioCADの買収により先端的な補綴ソフトウェアの提供へ

ノーベルバイオケアは約2600万ユーロ(約3900万スイスフラン)でBioCad Medical Inc.の株式を100%取得します。これに伴い、BioCadの商標、ブランド名、イノベーションパイプライン、強力な研究開発ネットワーク、カナダ・ケベック市にある施設も取得します。またBioCadの従業員40名の雇用を確保します。

BioCad Medical Inc.は、カナダ・ケベック市を本拠とする有力な医療補綴ソフトウェア開発会社であり、先進的な補綴ソフトウェアおよび補助製品の開発を専門としています。斬新な補綴ソフトウェア、オーバーデンチャー・バー、インプラント・ブリッジを提供しています。ノーベルバイオケアは、BioCadの先端CADインターフェイスとノーベルバイオケアのCAM製造ラインとを組み合わせるためのソリューションを開発しました。新しいBioCadソフトウェアは主として、コンピュータ支援設計プロセスから、より高度なコンピュータ自動化設計プロセスとする物で、技工所で行う設計作業の大部分を削減・自動化して修復のデジタルモデルを作製します。その他の特徴としては、直感的なユーザーインターフェイスやオーバーデンチャーに関する新たな設計ソリューションのほか、カスタムアバットメント、クラウン、ブリッジ、ワックスアップ、カットバックに関する新たな設計機能があります。またトウス ライブラリーやレーザーシンタリング技術も備えています。このソフトウェアは新しい光学スキャナーとともに2009年に発売予定です。

Optimetとの独占パートナーシップの締結により次世代光学印象スキャナーを提供へ

ノーベルバイオケアとOptimetは、Optimetが特許を持つコノスコピック・ホログラフィ技術を使った次世代光学印象スキャナーを開発するため提携しました。このコノスコピック・ホログラフィ技術は、現在の三角測量法よりも優れており、あらゆる状態をスキャンできるほか、印象スキャニング能力を提供します。新しいノーベルバイオケアの光学スキャナーは、高速一括スキャニング、高精度印象スキャニング、生産効率の向上など独自の特長を備えたものとなる予定です。さらに、デジタル印象データをスキャナーからノーベルバイオケアの生産拠点へ直接転送できる機能も備えています。新世代光学スキャナーは2009年に発売され、ノーベルバイオケアの高精度スキャニング関連製品の既存ラインアップを補完することになります。

新しい補綴材料と製品の発売

ノーベルバイオケアは、現在もつ提供品の幅をより強化するため、新補綴材料を投入します。すでに提供しているアルミナ、ジルコニア、チタンに加え、ノンプレシヤス合金やアクリル素材をもちいてで材料的なラインアップを拡張します。アバットメントとブリッジについてはシェーデッド・ジルコニア、クラウンとブリッジについてはコバルトクロムおよびチタン、そして他の適応についてアクリルなどの新たな補綴ソリューションを投入します。またオーバーデンチャーバー・ソリューションも投入します。新しい補綴材料と製品の販売は2009年に開始する予定です。

歯科CAD/CAMについて

歯科修復では補綴分野のコンピュータ支援設計・製作(CAD/CAM)が主流になりつつあります。現在のインレー、クラウンおよびブリッジはコンピュータにより設計(CAD)され、金属またはセラミックを使ってコンピュータ制御装置で加工(CAM)されます。この方法ははるかに効率的であり、鋳造、築盛、焼成など従来の労働集約型プロセスに代わるものとなっています。

※上記内容につきましては、海外の情報も含まれており、日本国内における製品の販売時期などにつきましては、確定次第改めてご案内いたします。

免責事項

このメディア向けリリースには、ノーベルバイオケアの経営上の予測が含まれています。「予想する」「思う」「見積もる」「見込む」「意図する」「計画する」「予測する」などの用語は将来に関する言及となります。これらの記載は、記載が行われた時点でのノーベルバイオケアの考えであり、医療界における技術革新、製品需要・市場への浸透、経済状況の影響、競合品・価格設定の影響、外国為替相場などによって生じるリスクや不確実性を伴います。よって、実際の結果または経験と将来に関する記載が著しく異なる可能性があります。本質的に不透明で予測困難なものではありますが、妥当性と考えられる範囲内です。ノーベルバイオケアは、将来に関する記載を更新する意図または義務を負いません。